

ゲンギョー! (再々演)

作・松本哲也

【登場人物】

甲斐嵩（かいたかし）……………宮崎電業・電工・現場主任

鈴木達郎（すずきたつろう）……………宮崎電業・営業部長

阿部光男（あべみつお）……………宮崎電業・執行役員

安田学（やすだまなぶ）……………宮崎電業・電工

長友浩二（ながともこうじ）……………宮崎電業・電工

戸高大輔（とだかだいすけ）……………宮崎電業・電工

岩切修（いわきりおさむ）……………宮崎電業・電工

関和也（せきかずや）……………宮崎電業・電工

安田小春（やすだこはる）……………宮崎電業・事務員・安田学の妻

壺岐幸恵（いささちえ）……………宮崎電業・事務員

田原秀樹（たはらひでき）……………田原電気・下請電工

緞川剛（もじかわつよし）……………米良産業・電材屋

宮崎電業の詰所。

折り畳み式の長机が二つ並べて置かれている。

長机の上には図面、ビジネスフォンなど。

パイプイス。古びたソファ。

ロッカー。大きいポリバケツが分別用に二つ。

その他、電話機、ロッカー、ポット、給水機、電子レンジなど。

詰所は基本的に電工さんたちの溜まり場。

現場に行く前、現場から戻った時など詰所に集まる。

また、事務所勤務の従業員たちも休憩などにやって来る。

／……同時セリフ

(開演三〇分前)

関、ポットを持って詰所に来る。

窓を開けたり、放置されたゴミを片付けたりと、掃除を始める。

そして、水場の準備。

(開演約二五分前)

岩切、来る。

岩切 おはよう！

関 (適当に) おはようございます

岩切、詰所内をウロウロし、適当な場所に座ると、スポーツ新聞に目を通す。

岩切 強いねえ、巨人

関 え？

岩切 巨人

関 ああ

岩切 関くんも新聞読まんといかんよ！

関 いーす

関、ゴミを捨てに行く。

岩切、新聞を読み進める。

関、戻ってくると、古いラジカセをいじり始める。

(開演約二〇分前)

田原、来る。

岩切、関、それぞれ挨拶。

田原 おはよう（関に）なんしちよっと

関 調子悪りいかい直してみろって、甲斐さんが

田原 ああそう、頑張らないじゃあ

時間が過ぎて行く。

岩切 トイレ行ってきます！（と、出て行く）

関 田原さんこういうの得意っすか？

田原 どうやろう

関 ……

ラジカセをいじる関、やがて、

関 ああ、もう、どうすりやいいんすか？

田原 まあ、頑張って考えない

関 ……

田原、岩切が読んでいたスポーツ新聞を読み始める。

（開演約一五分前）※場内には開演前のアナウンス。

漫画雑誌を持った長友、携帯で通話しながら来る。

長友 宮崎電業長友です。どうも、お世話になります。片切りスイッチ3つと、ダブルスイッチ2つ、あと結束バンド。行きんピックアップしていくんで、カウンターに出しちゃって下さい。はい、よろしくです。（通話を終え）おはようございます

田原と関、それぞれ挨拶を返す。

長友 （関に）なんしちよっと？

関 直してます

岩切、トイレから戻って来る。

岩切 おはようございます！

長友 おはよう

田原 岩切くんごめん、借りちよ（新聞）

岩切 ありがとうございます！

田原 はーい

岩切、ウロウロしている。

長友 岩切、自販機でコーヒー買って来て

岩切 わかりました！（と、行こうとするが）

長友 お金。自分のも買いない（と、小銭を渡す）

岩切 何がいいですか？

長友 甘いの

岩切 甘いの！わかりました！（と、出て行く）

田原 買って来れるに五百円

長友 じゃあ、俺は逆で

長友、漫画雑誌を読み始める。

（開演約十〇分前）

戸高、来る。

戸高 おはようございます

それぞれ、挨拶。

岩切、戻ってくる。

手にはコーラとおしるこの缶。

岩切 これが（おしるこ）一番甘いと思われます！

長友 まじか……。そっちん（コーラ）方がまだいいな

岩切 大輔ちゃんおはよう！

戸高 おう

田原、長友に五〇〇円を渡す。

田原 お昼ご飯代になるが

戸高、安全靴や工具などを持ち、出て行く。

それぞれ、時間を潰している。

（開演約五分前）※場内には開演前のアナウンス。

幸恵、詰所を覗き、

幸恵 （適当に）おはようございまーす

田原と長友、挨拶を返す。
詰所の外に安田。

安田 じゃあ、ハルちゃん頑張ってる

安田と幸恵、詰所の外ですれ違う。

安田 おう、おはよう

幸恵、挨拶を返し事務所へ。
安田、詰所に入る。

安田 おいーす

それぞれ、挨拶を返す。
戸高、戻ってくる。
安田と戸高、挨拶。

戸高 鈴木さん話ってなんすか？

安田 え？

戸高 朝

安田 ああ、なんやろうな

田原、出て行く。

安田 長友それ読み終わったら貸して

長友 はい

安田 いつ読み終わる？

長友 いや、朝買ったかいまだ全然

安田 (舌打ち)

それぞれ、時間を潰している。

(開演約三分前)

甲斐、新聞を手に持ち来る。

それぞれ挨拶。

甲斐、いつもの場所に座る。

安田 (長友に) まだ読み終わらんとや?

甲斐 関、ちよコーヒー買って来てくれ

関 いっす

甲斐 皆んなん分も(と、千円を渡す)

安田 ダツシュ!

関 いっす!(と、急いで出て行く)

甲斐、新聞を読み始める。

安田 ねえ、まだ読み終わらん?

長友 まだまだです

安田 じゃあ、俺が読みたいとこだけ破っていい?

長友、無視して読み続ける。

安田、長友の背後に立ち、一緒に読み始める。

長友 ……

長友、ページをめくる。

安田 まだ俺全部読めてねえて

長友 え?

安田 ちよつと戻って。戻って

長友 …… (戻す)

安田 (読んで) はい、オツケー

長友、ページをめくる。

それぞれ、時間を潰している。

田原、戻ってくる。

(開演時間)

○序幕

甲斐を中心に、電工さん達が座っている。

岩切、落ち着きがない。

甲斐 誰か事務所に連絡せえ、まだかって

特に誰も動こうとしない。

戸高、事務所に内線。

戸高 お疲れ様です、戸高です。鈴木さんは？

甲斐 岩切、じつとしちよけ

岩切 (止まる)

戸高 あ、そうですか分かりました。(電話を切り) もう来るみたいです

鈴木と阿部、来る。

すぐに、缶コーヒーを持った関が戻って来る。

安田 おう早い

関 (鈴木に) あ、おはようございます

甲斐 (関に) 配れ、みんなん

関、電工さん達に缶コーヒーを配る。

鈴木 いいけ？

誰からも特に返事はない。

鈴木 おはようございます

電工さん達、小さめの声で「おはようございます」。

鈴木 事務所の人間には、こん後朝礼で紹介するっちゃけど、まずは電工さん達にと思つて。おはようございます

電工さん達、さつきよりもやや大きめの声で「おはようございます」。

鈴木 おはようございます！

岩切 おはようございます！

少しの間。

鈴木 もう一回行きます

安田 もういいですが。何回言わせつとですか、おはようございます

鈴木 最初くらい気持ちよく挨拶した方が良いやろう(阿部に) ねえ

阿部 (苦笑)

甲斐 時間ももったいなえ、早よしてくれ
鈴木 ……ま、一部人人間には伝えちよったっちゃけど、阿部さんです
阿部 今日から、宮崎電業の一員として頑張らせて頂きます、阿部光男です。よろしく願
いします
鈴木 阿部さんは一応、執行役員ちゆう肩書になりますんで
戸高 えっ
甲斐 長友
長友 あ、はい
甲斐 (図面を指し) 西側のゲートントイレん配線が遅れちよつかい、今日まずここかい始
めてくれ
長友 わかりました
甲斐 岩切、下に付けていいかい
長友 頼りねえなあ
甲斐 岩切、今の聞いちよったか？
岩切 はい！ すみません！ 聞いてませんでした！
安田 気持ちがいい、逆ん
岩切 ありがとうございます！
安田 褒めちよらんぞ
甲斐 バカたれが

電工さん達、爆笑。

阿部 ……
安田 (戸高を指し) 怒らるっぞまた
戸高 ……
岩切 大輔ちゃん！
安田 じつとしちよけよ
戸高 鈴木さん
鈴木 ん？
戸高 俺、知らんかったんですけど
鈴木 なんが？
戸高 いや (阿部を指し) 来られるってこと
鈴木 ああ
戸高 どういうことなんすか？
鈴木 え？
戸高 だかい、執行役員って
鈴木 森さんも歳が歳やかい、そん下で経営全般を見てもらうってことや
戸高 社長の判断なんですか？

鈴木 社長っていうか、森さんね

戸高 社長の判断ではないんですか？

鈴木 森さんが今、代理やっちょっちゃかい

戸高 いや、そうですけど

鈴木 社長には相談してかい決定したらしいけどな（阿部に）ですよ？

阿部 そう伺ってます

戸高 ……

田原 （阿部に）現場の経験はあつとですか？ 電気工事の

阿部 あいや、ないです

田原 え、じゃあ勿論、免許も持つちよらんどですか？

安田 そりゃそうやろう、タツさん

阿部 免許？

田原 第二種電気工事士

阿部 はい、持ってないです

関 オレと一緒にやないっすか

甲斐 黙っちよけお前は。バカたれが

関 オツス

安田 ちなみに、おたくが持つてる免許はなんすか？

阿部 免許、あ、車の免許は持ってますけど

安田 車？

関 中免は？

阿部 持ってないです

安田 勝者、関

……
電工さん達、爆笑。

阿部 ……

甲斐 そんげな人間が、うちで務まるっちやろうか

阿部 一応、簿記の資格は持ってます

長友 簿記？

阿部 あとは、

長友 そんなん、女が取るもんやろ？

阿部 えっ

安田 てことは、長友も、持つてるってことやな

……
電工さん達、爆笑。

阿部 ……

鈴木 (阿部に) 着いて行けんでしょ？

阿部 ……はい？

鈴木 電工さんたちの笑い

阿部 あ、いや、

鈴木 未だにこんなんですが

阿部 ……

鈴木 何が面白いのか……

阿田 鈴木さんも昔は一緒ん笑つちよつたでしょう、くだらん話で。

阿部 ……なるべく早く、ツボを

鈴木 見つけにくいですよ

阿部 ……

鈴木 阿部さんは元銀行員

阿田 銀行？

鈴木 これかいは、こういう人がうちにも必要らしいわ、森さんいわく

阿田 宮銀ですか？

阿部 いえいえ、東京に居たので先月まで

阿田 あらまあ東京？ そんげな人がなんでうちなんか

阿部 地元はこっちなんですよ

阿田 どこすつか？

阿部 大塚です

阿田 大塚?! 家と違いが! 大塚んどこ?

阿部 倉ノ下です

阿田 はいはいはいはい! ベスト電器ん近く! 親近感!

阿部に近づく阿田。

阿田 高校は？

阿部 西高です

阿田 あ、頭いいっちゃ……

長友 そりやそうでしょう

阿田 俺たちみんな、工業高校

甲斐 こっちん人間やつたら、こっちん言葉で話して欲しいよな

阿部 そうですよ、失礼しました

阿田 いやいや変わつちよらんですよ、生徒会長

電工さん達、笑う。

阿部 あ、あの、生徒会長ではなかったです

安田 いや、え、ギャグですが、俺のギャグ
阿部 あっ

甲斐 (鈴木に) もういいいけ？(と、立ち上がる)

鈴木 (阿部に) 現場主任の甲斐さん

阿部 甲斐さん、よろしくお願いします

甲斐 (周りに) 一服したら行くぞ。岩切、倉庫ん材料トラックに積んじよけ

甲斐、詰所を出る。

安田と長友も続く。

岩切 すみません！ もう一回お願いします！

戸高 材料積んどけとトラックに！

岩切 わかった！

鈴木 他の電工さんは追々

阿部 はい……

戸高 行かんか早よ！

岩切、出て行く。

鈴木 田原さん今どこん現場行つちよつと

田原 中村邸です

鈴木 そうか、戸建て、すまんねえ……

田原 何がですか

関 (阿部に) 今年入社の間つす。新人同士、頑張りましょう

鈴木 立場が違うがお前とは

阿部 あ、いや、ありがとう

鈴木 田原さんは、下請けの電工さん

阿部 はい

鈴木 仕事は出来るよ

関、拳を阿部に向ける。

関 ほいつ

阿部 え？

鈴木 やめんか

関 大丈夫つす

鈴木 は？

関 ほい

阿部、自分の拳を関の拳に合わせる。

田原 関くん、行くよ

関 よろしく。いきましよう！

田原、関、出て行く。

鈴木 ……戸高はよ、出らんでいいとか？

戸高 いや出ますけど

鈴木 (阿部に) 直接現場ん向かつちよ下請けさんもおつかい

戸高 あの鈴木さん

鈴木 なんか

戸高 社長って、いつぐらいに退院する予定なんですか？

鈴木 なんで？

戸高 いや、ちよつとの間だけって話やったやないですか？ 最初

鈴木 ……

戸高 もう、二か月経ちますよね？

鈴木 そんな経つか

戸高 まだ長引くんですか？

鈴木 どうやろうな

戸高 俺、見舞いに行きたいんですけど

鈴木 ……

戸高 結婚の報告もしたいし

鈴木 社長が誰も来んでいいって言っちよっちゃかい、いいが行かんで

戸高 ……

甲斐、戻って来る。

甲斐 (戸高に) なんしちよつとか？ 行くぞ

少しの間。

戸高 鈴木さんは知ってんですよね？ 社長がなんで入院してるか

鈴木 腰の状態が良くないから手術せんといかんらしい

戸高 ホントの理由です

甲斐 後んしろ

戸高 甲斐さんは聞かされちよつとですか？ 社長のこと

甲斐 聞いちよらん

戸高 おかしくないですか？

甲斐 上でん話は、俺たちには伝えられん

鈴木 ……

戸高 どうなってる行くんですか？

鈴木 なにが

戸高 電業

鈴木 ……

戸高 これから

鈴木 大丈夫やが

甲斐 ……

安田と長友が覗く。

安田 甲斐さん、どうしました？ 行きますか？

甲斐 おう……

鈴木 ……

甲斐 鈴木、お前も現場上がりの人間やろうが

鈴木 ……ん？

甲斐 だったら分かるやろう。勝手に話進めてん、俺たちが動かんかったらどうにもならんぞ

鈴木 分かつちよつが

甲斐 (戸高に) 黙って仕事せえ、お前も

甲斐、出て行く。

戸高 ……

後に続く、安田と長友。

戸高、阿部に頭を下げて出て行く。

阿部 いったらっしやい

少しの間。

鈴木 すみませんね、なんか

阿部 いえ……なんか地元に戻って来たんだなって感じですよ

鈴木 ……まあ、上手いことやって行きましよう

阿部 社長さんのことは、なるべく早く伝えた方がいいと思います。彼等にも
鈴木 ……

阿部 どこからかの噂で知るより
鈴木 そっちん方が気が楽ですわ

鈴木、出て行く。

阿部 ……

阿部、ぼんやりと詰所を見てから出て行く。

……溶暗。

○一幕

約二週間後の夕方。雨が降っている。

小春、ソファで横になって目を閉じている。

幸恵、テーブルで雑誌を読みながら、

幸恵 大丈夫ですか？

小春 ……

幸恵 少しは落ち着きましたか？

小春 ……

幸恵 仰向けの方が楽ですよ、絶対

小春 ……

幸恵 なんかもありませんよ

小春 甘いものが食べたいって、今日ずっと思っちゃったとよね

幸恵 甘いもんいつも食べたがってるじゃないですか

小春 一つにも増してよ

幸恵 片頭痛が来る前って甘いもんが食べたくなくなるんですか？

小春 アタシん場合はね……。あ、もう大丈夫よ、事務所戻ってん

幸恵 でんもうすぐ六時やし、適当に時間潰して帰ります

小春 そんな時間か。そろそろ戻って来るね、現場ん人たち

幸恵 ですわ

小春 そう思うと少しは頭痛も治まるわ

幸恵 前はあれか、安田さんがトンネルの現場行っちゃった時

小春 ……あん時は大変やったよねえ

幸恵 小春さんがね

小春 山が崩れて出口塞がれたらもう二度と会えんと思つて、朝見送りするたびん、これが
最後かもつて自分に言い聞かせちよつた

幸恵 社長にずっとからかわれてましたよね、そんなんじや電工の嫁は務まらんぞって
小春 懐かしいねえ……。あん日の片頭痛も、今日みたいに雨が降っちゃった

幸恵 単純に気圧のせいなんじやないんですか？

小春 ……雨に濡れるのも、濡れてる人を見るのも、切ないよ……

幸恵 私濡れるの意外と平気ですけど

小春 ……

幸恵 てか、今安田さんマンションでしょ現場。別ん、

小春 環境の変化やない？

幸恵 ……何が？

小春 偏頭痛

幸恵 ああ、え？

小春 森さんが来て阿部さんも来て、社長がおった時はなんか明るかったのん

幸恵 確かに

小春 今もうなんかムダがなくてさあ……それもある意味気圧やね……

幸恵 なんか緊張感なくなっただけです

小春 アタシ逆にすごいっちゃけど緊張感

幸恵 普通はそうやろうけど、アタシ社長が監視役みたいなもんやったじゃないですか。あ

小春 ン人達、アタシの私生活なんてどうでんいいやろうし

小春 そっちばっか気にしちゃったもんね社長は

幸恵 うっとうしかったけど、でんな……ダメやこんままやと

小春 何が？

幸恵 ……（ホワイトボードに卍を書く）

阿部が詰所を覗く。

小春 早よ社長に戻って来てもらわんといかんね

阿部 いいかな？ どう？ 少しは落ち着いた？

小春 ……すみません、ご心配おかけして

阿部 いやいや全然

小春 あ、ごめんなさい二人して。そろそろ戻ります

阿部 大丈夫ですよ、五時過ぎてるか

小春 あっ

阿部 残業も減らしいきたいしね

小春 アタシ仕事遅いしどうしてん

阿部 そこは改善してもらわんと

小春 ですよ……

阿部 お菓子食べてる時間を減らすとか

小春 え？ お菓子？ どの？

阿部 いや、どのって言うか、全体的の
小春 全体的の……あの、これでも一昔前に比べたら随分減ったんですよ
阿部 今みんなへの目標というか、ノルマみたいなものを設定してるところやかい、安田さんはまずそれを
幸恵 レベル低
阿部 もちろん、他のノルマもあるよ
小春 そうなんですか？
阿部 当然

少しの間。

幸恵 え、なんですか？
阿部 お話でんしようかなと思つて
幸恵 なんの？
阿部 あ、仕事以外の話よ
幸恵 はあ……
阿部 僕も最近まで引き継ぎとか挨拶周りでバタバタしちよつて、二人とゆつくり話しするタイムングなかつたかい
幸恵 そうなんですかねえ
阿部 こんげなタイムングでしか話す時間も作れんし
幸恵 こんげな……てか、いつの間にか宮崎弁ですよ
阿部 ああ、そうやね
幸恵 来たとき気持ち悪い標準語やったのん
阿部 ……
幸恵 思い出したんですか？
阿部 なに？
幸恵 だから宮崎弁
阿部 いや思い出したっていうか、
幸恵 電工さん達ん早く認めてもらう為に
阿部 高校までこつちで過ごしちよつたつちやかい自然と戻るよ。それんもう2週間以上経つし
幸恵 そうなんですなえ
阿部 ……なんの雑誌？
幸恵 ワタクシ、こういうものです
阿部 ……
小春 さつちゃんそれ以上はダメよ
幸恵 なんて？
小春 綺麗な肌を傷つけて

幸恵 (阿部に) どう思います？

阿部 ……どう……

幸恵 つつて……

阿部 ……安田さん、僕と実家が近いみたいですわね？

小春 え、ああ、はい

阿部 一緒に帰ったりするんですか？

小春 はい？

阿部 実家

小春 あ、ええ、はい、よく

阿部 どんぐらいでしたっけ、結婚して

小春 (手で12)

幸恵 今でも仲良しって凄くないですか

阿部 ああ、ね

幸恵 社長が強引にくっつけたらしいですよ

阿部 そうやと？

幸恵 お前の仕事はうちで結婚相手見つけることやって

阿部 ……

幸恵 どう？

阿部 ああ……

戸高、入ってくる。

阿部 おかえりなさい

戸高 お疲れ様です、どうしたんですか？ 珍しい

小春 あれ、一人？

戸高 安田さん事務所で日報書いてます

阿部 そうや、戸高くんは奥さんとどこで知り合ったと？

戸高 なんすか急に

阿部 安田さんの話を聞いてたところやったから

戸高 そんな話しちよったんですか？

阿部 新婚さんやとよね？

戸高 まあ……

阿部 どこで？

戸高 え？

阿部 聞いてもいい？

戸高 ああ……高校の同級生なんですよ、学生時代からずっと付き合ってた

阿部 凄いな

戸高 いや別ん。でまあ、三〇になったかいケジメっていうか

小春 真面目よねえ、偉い

幸恵 家建ててるらしいですよ

阿部 家？

幸恵 一軒家

阿部 へえその歳で

戸高 田舎の人間やかい、今だんそれがなんか一個の、ね……

阿部 じゃあ、これかいますます仕事頑張らんとやね

戸高 ……

幸恵 阿部さんって独身なんですか？

阿部 そう、僕は

幸恵 何歳ですか？

阿部 四七

幸恵 四七で独身って、なんなんですか？

阿部 ん？

幸恵 なんなんですか？

阿部 え？

幸恵 そういう人たまにいますよね、なんなんですかマジで

阿部 ……なんなんですか……

幸恵 見た目は別ん悪くないのいい歳こいて独身って、マジでなんなんですか？

阿部 ……なんやろうね

幸恵 いやマジで

小春 さっちゃん、きっとそれが新しい価値観よ

阿部 いや、

幸恵 無理無理、ここじゃそんなの

阿部 別にそういう訳じゃ……多分、仕事ばかりやったから、それで独身やとかな？

幸恵 聞かれても

阿部 ごめん

幸恵 でん、平和でいいですね。ややこしいこととか無いでしょう

阿部 え？

幸恵 ……

戸高 阿部さんはなんでうちに来たんですか？

阿部 ん？

戸高 結構なことやないですか、東京で銀行に勤めてた人が、うちみたいな小さい会社に来るなんて

阿部 ああ、森さんからの強い誘いもあったかいね

幸恵 今更ですけど阿部さんって、あのジジイとどういう関係なんですか？

小春 ジジイってさっちゃん

幸恵 社長の叔父さんが代理で来るって聞いた時、似ちよんのかなって思ったら全然やつちやもん。思いませんでした？

小春 まあね……

幸恵 てか、ここ禁煙にするなんて有り得んて。そっかい始まってますよね？ 電工さん達の森バッシング

戸高 ……うるさい

阿部 まあ、時代の流れもあるかいね

幸恵 だかい、あん人達にそんなの通用するわけないじゃないですか

戸高 それじゃダメやと思うけど

少しの間。

幸恵 え、森とどういう関係やったんですか？

戸高 森ってやめない。森さん

幸恵 (仕方なく) 森さんと、どういう関係やったんですか？

阿部 東京時代の僕ん上司と知り合いで。森さんも東京で勤めてた時があつたかい紹介というか

幸恵 そんなんで決まるっちゃ

阿部 こっちに戻って来て働きたいって気持ちもあつたから、僕は

幸恵 なんです？

阿部 父親がもう一人やしね

幸恵 ……へえ

阿部 それん、最後はやっぱり地元がいいよ

幸恵 ……地元ね……

戸高 でんなんで、建築関係の人じゃなくて阿部さんが？ 別ん阿部さんがどうかではなくて

阿部 そういうことは専務とか鈴木さんやったり、既に分かつちよ人がいるかい、そうじゃない人をつてことやと思う

幸恵 金勘定に強い人？

阿部 そういうところも、あるのかな

戸高 ……うち、ヤバいんですか？

阿部 ん？

戸高 いや、状況っていうか

幸恵 だかい呼ばれたっちゃやない？

小春 そうなんですか？

阿部 まあ、僕は来てまだ2週間やけど、もうちよい危機感持つて、みんなには仕事に取り組んで欲しいかな

戸高 そうですよね……

小春 甘いもんが食べたくなってきた……

幸恵 もういいんじゃないですか、いっっちゃって

戸高 そうや、歓迎会とかしなきゃダメですよ

幸恵 なん急に？

戸高 だって普通やるやろう新しい人来たら。やりましょうよ阿部さん

阿部 嬉しいな。電工さん達ともコミュニケーション取りたいし

戸高 ですよ！ よし（幸恵に）企画してよ、阿部さんの歓迎会

幸恵 はあ？

戸高 こういうのは女子社員が率先せにやあ

幸恵 はい古いその考え（阿部に）企画してくださいよ

阿部 僕が？

戸高 可笑しいやろう、指さすな。

阿部 格好悪いよね、僕が自分で歓迎会企画したら

幸恵 いやいや新しい価値観

戸高 だかい、阿部さんを指さすなて。

阿部 いや、

安田、来る。

安田 （小春に）ちょっと大丈夫やったけ？

阿部 あ、お疲れ様です

安田 え、ああ、どうも

小春 ごめんね心配かけて

安田 なにを言うか、心配かけちよるのはこつちやが。マンションは今日も倒壊せんかった。もう落ち着いたとけ？

小春 うん、なんとか

安田 あんま無理したらいかんが、さっさ帰ろう

小春 じゃあ準備してくる

阿部 安田さん、日報だけ書いてもらって

安田 一言でいいが、今日も異常ナシって

阿部 いやいや

小春 頑張ってみます

小春、出て行く。

阿部 壱岐さんも日報書いたら上がっていいかいね

幸恵 アタシ昼にもう書いたんで

安田 日報って昼に書いてもいいもんね？

戸高 ダメですよ
安田 おお、そうか

少しの間。

安田 (阿部に) なにごとですか? 詰所なんかに
阿部 みなさんとお話でもしようかなと
安田 何を?
阿部 ……え?
戸高 安田さん、今度阿部さんの歓迎会でんしよと思っちょつとですけど
安田 歓迎会? ああそう
戸高 どうですか?
安田 どうですかって、まあ、それはじゃあ、タイミングが合えば
戸高 参加してくださいよ
安田 いや、まあ、それはもうちろん、タイミングが合えば
戸高 ……
安田 幸ちゃんまだ帰らんとね?
幸恵 帰りたいようなこん居たい様な
安田 なんねそれ
幸恵 なんか面白い話でんして下さいよ
安田 面白い話か…:あ、今よ、はまゆうさんと現場が一緒やつちゃけんよ、そこん新人が
よ、ケーブル工事でお前、VV F引かんといかんのん、何をトチ狂ったか、VV R
引こうとしてよ、それで俺、おいおいおいおい! つつて、おいおいおいおい! つ
て(戸高に)なあ、あれは笑ったなあ
戸高 ……
幸恵 (阿部に) 全然面白くないですよね?
阿部 いや、僕にもう少し知識があったら、きっと凄い面白い話なんだと思う
安田 そうですがきつと。勉強して下さい
阿部 ……
幸恵 小春さんとん話聞かせてよ
安田 そんなんもうハルちゃんかい聞いているやろ
幸恵 安田さんかい聞くのも好きやかい
安田 (戸高に) お前のなんか嫁さんとの面白話聞かせろよ
戸高 ないっすよ別にそんなん
安田 つまらん男やなあ
戸高 ……
安田 そんなんじゃお前、夫婦関係上手くいかなぞ。家は面白で溢れちよるが
幸恵 (阿部に) 羨ましいですよねえ…:

阿部 え、うん。素敵ですね

安田 ああ、どうも……（戸高に）ほら、なんかねえとか

甲斐と長友、来る。

安田 あ、お疲れさんです

甲斐 お疲れ

阿部 お疲れ様です

甲斐、返事をしない。

安田 ほら戸高、面白話

戸高 いやいいですって

安田 なんかお前

戸高 え？

甲斐 （幸恵に）オメエなんしちよつとか？ こんなところで

幸恵 おしゃべり

甲斐 なんの？

幸恵 別ん世間話ですよ（阿部に）ねえ

阿部 はい

甲斐 ……

阿部 ……

甲斐 もう終わったとか？

幸恵 なに？

甲斐 世間話よ

幸恵 別ん終わるとかなくないですか？ 世間話に

甲斐 ……（安田に）そんなもんか？

安田 まあ、お互いのさじ加減ですわね、そこは

甲斐 ……じゃあ終わらせろ

幸恵 は？

甲斐 だかい世間話

阿部 ……

甲斐 ここは話所や

幸恵 よう分からんけど、主任がそう言っちよつかい終了で

阿部 ……

安田 （甲斐に）どんげですか？ 現場

長友 （幸恵の雑誌を見て）なん、また見ちよつとねそんなん

甲斐 手待ちが多くてイライラするわ

幸恵 なんかもまた入れたくなってる

安田 手待ち？なんでですか？ / 長友 えっ

甲斐 空調屋ん段取りが悪りいっつよ / 幸恵 長友さんも入れます？

安田 どこですか？ / 長友 いやいや、おかしいやろうこん歳で

甲斐 二葉設備

長友 なんでまた入れたいど？

安田 あそこは評判悪いですがね、結構な人工（にんく）掛けちよっ割に仕事が遅いて

幸恵 なんでやろう

長友 ……

甲斐 長友

長友 はい

甲斐 明日朝一で二葉ん人間にクレーム入れちよけ。ちんたら仕事しちよつたらいい加減蹴たくるぞって

長友 了解っす

安田 そこだけ俺も参戦させてくれんね？

甲斐 なんでお前が行くとか

安田 蹴たくるぞってだけ言って帰るわ

甲斐 なんかそれ

安田 いや最近どうもストレスが溜まっってますよ

甲斐 （苦笑）

安田 ちよちよ長友、練習してみてん

長友 今っすか？

安田 今が全てや

少しの間。

長友 おいこら二葉設備

戸高 俺？！

長友 ちんたら仕事しちよつたらいい加減蹴たくるぞ

安田 ああ、全然面白くない

長友 面白さいらないでしょう

安田 爺ちゃん婆ちゃんに育てられちよつかいねえ長友は

長友 だかいなんすか

安田 基礎が面白くないはやっば

長友 それ失礼でしょう

安田 つうか迫力がねっつよ。そんなんじゃ相手はビビらんぞ

長友 じゃあ安田さんやってみて下さいよ

安田 俺はもう完璧よ。よし、もういっちょ行くぞ、戸高

戸高 いやもう俺じゃなくてよくないですか？

安田 おいコラ！

戸高 だから！

安田 さっちゃんも一緒にどうや？

甲斐 おおやってみいお前も、得意やろうが

安田 昔を思い出してねえ

幸恵 うるさい

安田 おい逃げんな戸高！ 戸高て！

阿部 甲斐さん

皆、甲斐と阿部に注目。

甲斐 ……はい

安田 蹴たくらんでくださいよ

阿部 ……今度、歓迎会を企画しようと思ってるんです

甲斐 ……歓迎会？

阿部 はい

甲斐 ……誰の？

阿部 僕の

甲斐 ……え、自ら？

阿部 はい

甲斐 ……えっ

阿部 是非、参加してください

甲斐 ……

阿部 色んな話しましょう

甲斐 ……

阿部 もちろん、仕事だけん話じゃないですし

甲斐 ……別ん話すことはないですが

阿部 そんなことありませんよ。単純に仲良くなりたいたいです、甲斐さんとも

安田 学生じゃないっっちゃかい阿部さん

阿部 僕が知らん電業の話、聞かせてください

戸高 それいいじゃないですか、やりましょう！

甲斐 ……

戸高 （全員に）ね！

甲斐 うちら電工は、現場ん行って工事をする。おたくら上の人間は、会社をよくしていく

ことを考える。その関係でいいじゃないですか

阿部 いや、

甲斐 決まったことだけを伝えてくれたらいいですが

少しの間。

阿部 甲斐さん

甲斐 ……

阿部 森さんも森さんなりに、宮崎電業のことを常に一番に考えています。僕だつてそうです。それはつまり、

岩切、勢い良く入って来て、

岩切 現場で失くしたつて思つちよつたビス！ なんてか知らんけん小銭入れの中に入つてました！

安田 おう、そうか

岩切、ビスを甲斐に渡す。

甲斐 え、おう（と、受け取る）

岩切 阿部さん阿部さん阿部さん、米良産業ん人が会いに来ちよつみたいですよ

阿部 僕に？

岩切 紹介するかい、呼んでくれつて呼んでくれつて鈴木さんに言われました！

阿部 ……分かつた。ありがとう……

岩切 ほらつ早く！

阿部、出て行く。

安田 米良ん人間があんんなんの用事やろうか

甲斐 誰か？ 米良の

岩切 （ウロウロして返事をしない）

安田 （岩切に）てかお前なんか、小銭入れにビスつて

岩切 色が似ちよつかい入れちやつたんすかね？

戸高 甲斐さん

岩切 はい！

戸高 甲斐さんやが

甲斐 なんか

戸高 なんで、阿部さんにあんな態度取るんですか？

甲斐 ……

戸高 阿部さん、甲斐さんと話したがつてますよ

甲斐 お前が気にすることじゃねえが

戸高 気にしますよ

甲斐 なんですか？

戸高 阿部さん言っていました。もっとみんなに危機感持って仕事に取り組んで欲しいって。僕もそう思います

長友 俺たち危機感がないってことや？

戸高 ……

安田 なんかお前、俺たちんケチつけちよつとか？

戸高 いや、そうじゃなくて

安田 じゃあなんか？

戸高 森さんも来たときかいずっと言ってるじゃないですか。現場んことしか考えてないよ
うじゃダメやつて

安田 現場ん人間が現場んこと考えて何が悪いとか

戸高 そういう事を言ってるんじゃないか

安田 だかいなんかじゃあ？

戸高 ……（岩切に）お前、新聞読んじよつか？ 森さんに言われたやろうが、せめて一面
だけでも毎日目通せつて

岩切 九スポやったら読んじよつ！

戸高 スポーツ新聞じゃなくてよ！ やれよそれぐらい！

幸恵 ちよつと……

戸高 ……そういうことが大事って言われたやねえか……お前もうしっかりしろよマジで

甲斐 なんが言いてえとかお前

戸高 ……

甲斐 戸高で

戸高 ……社長やったら、現場経験がない人間を上には絶対置きませんよ

甲斐 ……

戸高 でん、そういう人が今上にいる。これがどういう状況か考えたことありますか？

甲斐 ……

安田 社長が戻ってきたらまた状況変わるが

戸高 戻って来んかったらどうするんですか？

甲斐 縁起でもねえこつ言うな

戸高 そんな覚悟はしちよつた方がいいじゃないですか

安田 なん言っちよつとかお前！

幸恵 帰ろ……

田原と関、来る。

幸恵 あ、おかえり

関 ただいまっす

幸恵、出て行く。

安田 遅かったな戻り

田原 関くんの色々教えちよつたらつい長い長くなって

安田 早よ一人前にしてやってタツさん

田原 関くんやったらすぐにでんなれるが

関 やべ爪がてげ汚れちよ

安田 タツさんなんて一年中やが

関 汚っ

田原 (苦笑し) これは汚れじゃなくて成果よ

少しの間。

甲斐 戸高

戸高 ……はい

甲斐 森さんとか阿部が言っちよつことは、俺だつてよう分かる。でん、俺たちは電工しか
出来ん。それしかやって来ちよらんちやかい

戸高 ……

甲斐 だからこそ、そこん意地は張る。今更変れつて言われてん無理や

戸高 ……

安田 タツさん明日よ、長友が二葉設備にクレーム入れつかいよ

田原 あら

安田 タツさんも一緒に行つてやつてくれんね

田原 まあ、いいけん

安田 流石。決め台詞があるちゃけん、ちよつ一回やつてみてくる？

田原 なんね？

安田 二葉設備さんよ、あんまちゃんたら仕事しちよつといい加減蹴たくるぞ。これ

田原 出来るやろうか

安田 タツさんに出来んことなんて何もないが結婚以外

田原 え？

安田 ん？ほら

田原 ああ、じゃあ、関くん

関 ……

田原 関くん、呼ばれたらすぐ来る。関くん

関、田原の近くに。

田原 二葉設備さんよ、あんまちんたら仕事しちよつと、いい加減蹴たくるぞ
安田 タツさん、完璧や

長友 いやどこが？

安田 身の毛もよだつとはまさにこれやね

鈴木と緞川、来る。

田原、関の脛を蹴る。

関 イッテッ！

安田 タツさん実際に蹴たくつたらいかん！

田原 ああ、ごめんごめん

関 大丈夫っす……

笑っている人たち。

鈴木 (皆に) ちよいいけ？ 米良さんよこの緞川君

緞川 どうも、緞川剛です

安田 なんや、米良ん人間てモジャモジャ君のことや？

緞川 モジャモジャモジャ

鈴木 知つちよ人もおつとよね？ 甲斐さんは初めましてか。(緞川に) 現場主任の甲斐さん

緞川 甲斐さん、よろしくお願ひします。どうも緞川です。今朝刷り上がりました(名刺を渡す)

安田 なんごつね？

緞川 あ、事務所にケンタッキー差し入れてます。

鈴木 うちん担当がこれかい緞川君に代わるげな

安田 は？ なんで急に？

緞川 ああはい、僕も今朝、そうとだけ伝えられて

甲斐 こんげなちやらんぼらんに務まつとか？

鈴木 わからん

緞川 ああはい、そうですね、僕自身初めて電気工事店の担当を持たせてもらいますので、ご迷惑おかけすることも、多少あるかと思いますが、

甲斐 それじゃ困るが

緞川 ああはい、もちろん、そういうことがないように全力で頑張らせて頂きます

甲斐 お前ら電材屋はよ

緞川 ああはい

甲斐 電工相手に仕事すつちやろうが

緞川 ですよ、ああはい、おっしゃる通り、ですよ

甲斐 (苛立つ)

緞川 ……

甲斐 じゃったらず、事務所ん人間じゃなくて、俺たちん挨拶に来るのが筋やねえとか？
あ？

緞川 ……

甲斐 あんま舐めたことしちよつと、お前んとこかい材料仕入れんぞ

緞川 ……

安田 ケンタツキーもまずは詰所に持つてこい

緞川 ……

甲斐 聞いちよつとか？ オメエに言っちよつちやが

緞川 ……（小声で）すみませんでした…

甲斐 なんて？

安田 そしてその髪を縛り上げろ！

緞川 すみませんでした！

安田 モジャモジャ君が担当なんて、うちも舐められたもんやな。おい岩切、一発自己紹介
かましたれ

岩切 はい！

岩切、緞川の前へ。幸恵が通りかかり、詰所の中を覗く。

岩切 昭和二一年からの信頼と実績！時代のニーズに合わせ確かな技術でお答えします僕
以外！宮崎電業、今はまだ第二種電気工事士、岩切、オサムちゃんです！

戸高、岩切を突き飛ばす。

安田 なんしちよつとか！

戸高 お前なんかマジで。さつきん話聞いちよつたやろうが

戸高 遊びじゃねつど

安田 何も間違ったこと言っつてねえやねかコイツは

戸高 ……

安田 戸高！なんか弱いもんばつかに当たつて。今んやらせたの俺やろうが、気に食わん
ならこつちに突つかかつてこいよ！

甲斐 もういいが

安田 コイツにしか当たれとか！

甲斐 安田で

戸高 調子いいことばつか言いやがつて

安田 なんかお前そん口ん効き方

戸高、鼻で笑う。安田も対抗する。

岩切　なんで突き飛ばしたっか！

　　関、岩切を抑える。

田原　若いもんには思いっきりやらせましょう

安田　タツさん！俺もう若くないが！

　　詰所は険悪なムード。幸恵、小春を呼ぶ。

安田　クソガキんくせんオメエ

戸高　オメエなんかより俺ん方が仕事出来るっつよ！

安田　なにをコラお前ん仕事教えたのは俺やろうが！

甲斐　長友！

戸高　たいしたこと教えられてねえわ！

甲斐　止めろ！

長友　はい！

　　阿部、ケンタツキーを持って詰所に顔を出す。

安田　ハルちゃん見とけ！俺は負けんぞ！

長友　明日かいも二人現場一緒やっちゃかい！ね！

戸高　俺はゼツテエ！電工なんかで終わらん！

安田　はあ？！テメエなんかそれ！もう一回言ってみ！

戸高　俺はゼツテエ電工なんかで終わらん！

安田　なんて！

戸高　電工なんかで終わらんっつちよつとよ！電工なんかで！

　　少しの間。

戸高　終わってられっか……

田原　……そんなこと言わんでくれよ

戸高　えっ

田原　そんなこと

戸高　……

田原　ね

戸高　……

鈴木　よし、焼肉行くか

少しの間。

鈴木 よし焼肉行くぞ！ 行きたい奴は付いて来い！

鈴木、出て行く。

一同 ……

鈴木 (戻って) 行くぞて！

小春 …… (安田に) どうする？ 焼肉と

安田 ……

雨が激しくなっている。

……溶暗。

○二幕

数日後。

鈴木が詰所にいる。

やがて、緞川が来る。

緞川 (様子を伺いつつ) お疲れ様です

鈴木 おう、どうした？

緞川 倉庫に納品があったんで

鈴木 (空返事)

緞川 だいぶお疲れのご様子で

鈴木 まあね……

緞川 お忙しいですか？

鈴木 てげ暇で。分かっちゃって聞いたやろ？

緞川 いやいや

鈴木 他ん工事店は忙しそうや？

緞川 どうでしょう、どこもそんなに変わらないと思いますけど

鈴木 そんな訳ないやろう。調子いいところがあつかい、悪りいところが出てくっちゃやが。うちみたいに

緞川 ……

鈴木 赤木さんの担当がどこも忙しいかい、暇なうちを緞川君に任せたらちやろ？

緞川 頑張ります！

鈴木 緞川君が頑張ってる、でけえ現場は取れません

緞川 そこは鈴木さんの営業力で

鈴木 …… 緜川って苗字珍しいよね
緜川 あ、そうですね。宮崎、何人か居るみたいですけど
鈴木 下ん名前、なんやっただけ？
緜川 剛です
鈴木 緜川剛？
緜川 はい
鈴木 …… ややこしいなあ……
緜川 え？
鈴木 頭が痛くなる
緜川 …… 新しい方とか来られて、大変そうですもんね
鈴木 社長に甘えっぱなしやっただけからな、今までみんな
緜川 人望の厚い方だとは聞いています
鈴木 まあ、ええ恰好いいね。紙一重ぞ、そこは。どっかにはツケが回ってくつちやかいその分。ま、それん気付かず乗っかつちよった人間もダメやっちやけん……
緜川 ……
鈴木 うちん噂、聞いたりするや？ 他の工事店かい
緜川 噂……
鈴木 あそこもうダメやろうとか
緜川 ……
鈴木 遠慮せんで言ってん
緜川 …… 社長の入院のことは、最近になって色んな話を聞きますけど……
鈴木 死ぬつちやねえとやっつて？
緜川 …… え、実際、どうなんですか？
鈴木 なかなか事聞くな
緜川 すみません……
鈴木 ……
緜川 みなさん、ご存じなんですか？
鈴木 なんとなくの察しはついちよつが
緜川 ……
鈴木 ま、そこつんちゃん向き合おうとしちよつ人間と、そうは出来ん人間がおる
緜川 ちよつと意味が分かんないつす。
鈴木 緜川君ちご両親健在や？
緜川 はい、今、ハワイに行ってます
鈴木 …… はあ、いいなあ…… 例えばよ、ハワイで今は陽気なお父さんが、あと三ヶ月で死ぬかもしれないつたら、どうする？
緜川 えっ
鈴木 なかなかのもんよ、それを想定して進んで行くのは

甲斐、安田、長友、来る。

緞川 お疲れ様です！

甲斐 おう、なんごつか？

緞川 倉庫に納品がありましたのでお邪魔していました！

甲斐 欠品ねえやろうな？

緞川 緞川剛、万全を期して納品させて頂いた次第です！

甲斐 よし

鈴木 少しづつ、少しづつ成長すればいい

緞川 はい？

甲斐 あと追加でよ

緞川 はい！

甲斐 PF管持って来ちよってくれ。明日朝一で使うかい

緞川 かしこまりました！今すぐ社に戻りPF管を抱きかかえ再び舞い戻ってまいります！

少しの間。

緞川 電業さんは、僕が初めて、こんな僕でも初めて担当を持たせてもらった工事店なんです。どんなことがあるうとも、全力で支えて行きたいと思っています

阿部、来る。

甲斐 早よ行かんか

緞川、出て行く。

阿部 お疲れ様です。大丈夫でした？ 現場

安田 戸高を甲斐さんとこん応援に行かせましたわ

鈴木 戸高と上手くやちよつとか？

安田 まあまあ、それなりに

鈴木 それなりにてお前

甲斐 なんか話して？

鈴木 ちよつ報告があつて集まってもらったつちやけど、二つあります報告。どっちかい聞きたい？

安田 どっちかい聞きたいって、どういうことですか？

鈴木 俺からん報告と阿部さんからん報告

安田 ……じゃあ、鈴木さんかいお願いしますわ

鈴木 はい。ええ、私事ですが、再婚することになりました

少しの間。

鈴木 以上です

安田 そんな報告ん為ん、俺達現場を早よ切り上げさせられたんですか？

鈴木 もう一つの報告がメインやが

安田 だったら最初かい一つんしてくださいよ

鈴木 俺が言いつかつつよ、いいやねえか

安田 はあ？

鈴木 甲斐さんも早よ、新しい相手見つけない

甲斐 余計なお世話じゃ

鈴木 そういう人がおつたら、色々柔軟に考えられっちゃね？ 仕事んことも

甲斐 ……

鈴木 じゃあ阿部さん、よろしくお願いします

阿部 では、気を取り直してここからは真面目に

鈴木 俺の話も真面目ですが

阿部 すみません

甲斐 ちょ待て

阿部 はい？

甲斐 いや、どこで見つけたか？ 再婚相手

安田 そこ掘り下げますか？

甲斐 一応聞いとく。どこで見つけたか？

鈴木 フイリピン。パブ！

少しの間。内線が鳴る。阿部が出ようとすると、切れる。

鈴木 なんか？ 贅沢言つてられんぞ

安田 国際結婚ですか？

鈴木 懂れのな！

安田 ほう

鈴木 長友、爺ちゃん婆ちゃんもいい加減、嫁の顔が見てっちゃねえか？

長友 淋しがりますよ、俺が結婚したら

鈴木 言い訳ばかり……気付いた時には一人やぞ。いいとか？

長友 ……

安田 お見合いは一回したよな？

長友 いやお見合いって言うか……

甲斐 報告がねえぞ

長友 すみません……

甲斐 誰とか？

長友 ……小春さんの友達と……

安田 でん、タイプじゃなかったみたいですよ

鈴木 贅沢言うなって言ったやろう

長友 さつきでしょう

鈴木 だいたい、一回でタイプの女と出会える訳ねえやろが。百回やれ。そしたら百一回目に素敵な相手と出会えるが

内線が鳴る。安田がとる。

安田 はい、はい今大事なところ。ちゃんとやってるかい大丈夫ですよ

電話切る。

安田 (甲斐に) 切羽詰まったらいつでん言っして下さい。ハルちゃんコミュニティーがありますか

甲斐 切羽詰まったらって言うな

鈴木 守るもんが出来たら一歩踏み出す勇氣も出るが

甲斐 ……

鈴木 いつまでん意地張つちよらんで。(阿部に) ねえ

阿部 僕も独身なんで、そこはなんとも……

安田 バツが一回あつとですか？

阿部 いやマルがまずいです

安田 なんなんすかそれ

阿部 いや……

安田 (甲斐に) マルもないそうですよ

甲斐 え？ あ、いいな……

安田 マジでなんなんすか

鈴木 そろそろもう一つん報告行きますか？

阿部 え、この流れで

鈴木 戻って来るかいみんな

阿部 ああ、そうですね

少しの間。

阿部 田原さんの事なんです

安田 タッさん？

阿部 今の現場が終わったら、今後うちから仕事はお願いしないことになりました

安田 は？

鈴木 長友も甲斐さんの下に付いとく必要ないやろうし、これかいは、お前が関の面倒見てくれ

安田 タツさんには伝えたんですか？

鈴木 明日には伝える

安田 急にどういことですか？

阿部 人員を削減しなくてはいけないので、まずはどうしても下請けさんから

安田 タツさんは技術的にも必要な人間ですよ

鈴木 うちん現場の規模がどんどん小さくなって行っちよとぞ。しょうがない

少しの間。

甲斐 タツさんは、親父さんの代かいうちとの付き合いや。そんな人を簡単に切るとかお前は

阿部 宮崎電業のことを一番に考えないといけません

甲斐 ……

阿部 会社が生き残ることを優先しないといけません

甲斐 ……

鈴木 例えばよ、うちが八百屋やとするよな。店先ん看板は傾いちよ。田舎のパチンコ屋で言ったら、パの電飾が消えてチンコや。で森さんが今、そのチンコの主人。代理と言えどもな。で、みんなは、品物や。で、なんつうか、こん話上手くまとまらん様な気がするかい、いいわやっぱ。忘れてくれ

安田 でんですよ、そんなチンコをこれまで支えて来たのは、なんや、チューリップやったりしたわけやないですか

鈴木 チューリップ？

安田 あるでしょ、野菜だけじゃなくて、花が売ってるところ

鈴木 八百屋の話か？

安田 そんなチューリップがしっかりしよって評判で、チンコに客が来てた訳やないですか
阿部 でも安田さん、今、その何て言うか、おチンコへの客足が減ってる訳です。だったら、どうします？ キャベツ大根エノキダケ、その数を減らしますか？ まずは、チューリップからでしょう

甲斐 なんの話をしちよつとか

阿部 そのチューリップが本当にしっかりしてるなら、うちじゃなくても、路上でもやって行けます

甲斐 意味が分からん……

鈴木 田原さんには俺かい伝える。じゃかい、そん前に余計なこと言わんでくれよ

甲斐 ……

鈴木 分かったか？ 余計なこと言うなよ

長友 そんな状態なのん、早よ結婚しろとかよく言えますね、大丈夫なんすか？

鈴木 相手見つけてかい言え

長友 見つけてん意味ないじゃないですか、養えんなら

鈴木 なんとしてでん、養って行く方法考えるやろうそうなたら

長友 鈴木さんは考えちよつとですか？

鈴木 当たり前やえねえか。うちと向こうん子合わせてあつという間の八人家族ぞ

長友 八？

安田 ビッグダイやないですか

鈴木 だったら考えんわけにはいかんやろう。それん、いつまでん、此処にしがみ付いち

よく必要もねえとぞ

甲斐 なんかそれ

鈴木 ……

甲斐 社長はもう戻つて来れんていつちよつとか？

鈴木 ……

甲斐 やめる気か？ お前

鈴木 だったら田原さんも文句は言わんちやねえか

少しの間。

安田 うちみたいに、二人でここに居る人間はどうすりやいいんですか？

長友 そうですよね、ホント……

安田 ん？

幸恵、来る。

幸恵 あっ

鈴木 なんか？

幸恵 会議中？

鈴木 やめるタメロ

幸恵 ……

鈴木 またサボりに来たとか？

幸恵 イライラしてるんです

小春も来る。

鈴木 あそう。じゃあそのイライラを新しい一步に変えろ

幸恵 はあ？

鈴木 ま、そういう事でよろしく頼むわ

鈴木、出て行く。

幸恵 ……

安田 どうしたとね？

幸恵 ……

安田 さっちゃん

幸恵 小春さんかい聞いてください

安田 え？（小春に）なんね？

小春 ……

幸恵 別んいいですよ、阿部さん居てん

阿部 ……？

安田 なんねだかい

小春 え？

安田 なんよ

小春 いや、お父さんがね、さつき事務所ん訪ねて来たとよ

長友 え、さっちゃんの？

小春 そう突然

幸恵 マジでむかつく

甲斐 お前話したとか？

幸恵 話してない聞かされた

甲斐 え？ なんかそれ

幸恵 ……

甲斐 何を？ なあ

小春 さっちゃんと一緒に暮らしたいって

安田 はあ？

幸恵 ……

安田 なんね今更

幸恵 知らん

安田 しかも仕事中に

幸恵 どうせ誰かん捨てられたっちやろ

安田 ええ……

幸恵 なんで社長がおらん時にこんな

長友 よし、俺が行ってくる。追いついてきてやるわ。任せちよって

小春 もうアタシが追い返した

長友 ……よし

安田 気持ちは買うぞ

長友 ……

甲斐 母ちゃん亡くなったこと、知っちゃって来たとか？

幸恵 そんならどうでんいい。葬式にも顔出さんかったくせんなんやと。つうか、あんな奴
父親じゃないし

甲斐 ……

幸恵 ……（阿部に）アタシとお母さんの事は、社長がずっと気にかけてくれてたんで

阿部 ……えっ

幸恵 はい

阿部 ……そうやと？

幸恵 それでいいんです

阿部 ……

幸恵 だかいアタシ森さん嫌いやし、阿部さんもあんまり好きじゃないです。知らん男の人
が家の中ウロチヨロしてるみたいで

安田 まあちよ落ち着きない。麦茶でん飲むや？ ハルちゃん

長友 ああ、僕が

長友、麦茶を注ぐ。

阿部 ……社長さんとはどういう…

幸恵 お店の常連やっただんです社長が。昔っから

阿部 ……お店…

幸恵 お店

阿部 ……

安田 お母さんスナックやっちゃったとよ

阿部 ……ああ

安田 でん、離婚してかいは昼間も別ん働きだして、大変やっただみみたいでよ

幸恵 ……

安田 それなのん、やんちゃんなって（幸恵に）なあ

幸恵 アイツのせいて

安田 うん、まあ…で見かねた社長が、半ば強引にここで働かせたっていうね。お前が母
ちゃんを支えんかつつて

幸恵 ……

甲斐 あんたが知らん社長は、そういう男やとよ

幸恵 でんアタシはお母さんに何も返せんかった

小春 そんなことないが

幸恵 それなのなんアイツのほほん

甲斐 オメエまた、なんか、やけくそになったりすんなよ

幸恵 ……

小春 社長が戻ってくれば大丈夫ですよ
甲斐 ……
安田 ハルちゃん

幸恵 じゃあどうすりゃいいと?…私だってそうなりたくない

幸恵 麦茶の更にお代わりを要求。
長友、急いで麦茶を注ぎ足す。

安田 (長友に) なんかお前
長友 ……

幸恵 でん悔しすぎる

長友 大丈夫やが。大丈夫

幸恵 ……なにが?

長友 ……(あやふやに) 俺が見てるかい……

幸恵 え、なに?

長友 (誤魔化しつつ) いや、うん。俺が、ずっと見てるかい。見るかい……ミル貝

甲斐 どんげしたっか?

幸恵 ハッキリ喋ってもうちよつと

長友 ……(少し頑張つて) さっちゃんの気持ちを理解出来るのは俺しかおらんし、うん

幸恵 は? なんで?

長友 ……だって……うん……

幸恵 ……え?

長友 ……

安田 ちよつ待つて、え、あ? そういうことけ?

長友 え?

安田 あ? 勘はいいぞ俺

長友 なにが?

安田 え、あ、だかい見合い断つたとか? もしかして

長友 ……えっ

安田 おい、勘はいいぞ俺。お前、あ、まさか、え? ん?

長友 ……ここだけん話にしちよつてください……

安田 やっぱり!

長友 ……

安田 おう、おう、もちろん。任せちよけ

田原と関、来る。

関 お疲れっす

安田 おい関、長友がさっちゃんに惚れちよっげな！

長友 ちよ！

関 マジっすか！

長友 ……

田原 やめてくれよ関くん

安田 なんや？

田原 関くんやめてくれよ

関 田原さんすみません！

田原 え？

関 田原さんも幸恵さんいいわあつて最近ずつと言っちよったんすよ

幸恵 え？

関 どうにかして付き合えんやろうかって

安田 まじけ？！ タッさん

田原 言わんでくれっつてお願いしたやろ…

安田 タッさんはどう考えてん無理やろう！

田原 えっ

関 大丈夫っす

安田 何が？

関 俺が恋愛アドバイスをしっかりやりましたから

安田 つつてん、ジジイやぞ

田原 おい／関 大切なのは相手の心臓目がけて自慢の拳を突き出すことです

安田 おお！ 全然意味が分からんぞ

関 大丈夫っす。田原さん、ライバル居た方が恋は燃えますから

安田 つつてんジジイやて

田原 年齢は、関係ない

関 関係ない！

小春 さっちゃんがいいって思う方選びない

幸恵 え、どっちは選ばんといかんぞ？

小春 いいよお電工の男は

安田 でん今は長友がリードしちよっかな。さっきのはデカイぞ

関 えなんすか？

長友 いいが

安田 あじゃあ、阿部さんも参戦しますか？ 四七歳独身男！

阿部 え、あ、じゃあ、名乗りあげようかな…？

安田 なんなんすか！

阿部 ……

安田 ほらタッさん、男らしい一面見せんと

田原 男らしい一面……

安田 長友は見せたよさつき

関 田原さん負けてられんですよ！

田原 現場ん来てくれたら、いくらでん見せれるっちゃけど……

関 言っちゃきますけど、仕事はマジで出来ますからねこう見えてん

田原 こう見えてん？

幸恵 知っちゃよつよそれは

田原 ……

安田 おお、タツさんが年甲斐もなく照れちよつぞ

田原 ……

安田 じゃあこうなったら、どっちがさっちゃんに相応しいか対決しない

幸恵 こうなったらってなん

安田 いいか男はな、戦いを挑んでなんぼや。建設現場にはよ、色んな業種が集まっちゃかい。電気工事だけじゃねえとぞ。現場は戦場。他ん業種に挑んで行かんといかん。ひるんだり負けたりでんしたら、電気工事全部が舐めらる

幸恵 (阿部に) どう思います？ この価値観

阿部 ……

安田 社長に口酸っぱく言われた言葉よ。ねえ甲斐さん

甲斐 (頷く)

田原 よし

安田 おお行けタツさん！ 長友も！

長友 はい

安田 男を掛けて戦え！

幸恵 本人居る前でする？

安田 戦いを制した者だけが、幸恵を抱くことが出来る

幸恵 いやいやいや

関 田原さん頑張って！

田原 おう

甲斐 タツさん頑張れ！

田原 はい

甲斐 頑張れ！

田原 ……えっ

甲斐 ……頑張ってくれ

田原 ……

甲斐 な、頑張ろう

田原 ……

甲斐 幸恵！ お前タツさんと付き合え！ タツさんと！

幸恵 はあ？

甲斐 タツさんの勝ちや

田原 いや、

甲斐 長友！ いいやろうがそれで

長友 えっ

甲斐 なあ！ タツさんの勝ちや！

田原 いやそれはダメや甲斐さん。長友くんに申し訳ない

長友 ……

田原 正々堂々戦わんと

右手を出す田原。

握り返す長友。

安田、握手している二人の手を上から握る。

安田 甲斐さんも

甲斐 え？

安田 ほら！

甲斐、三人に手を重ねる。

幸恵 なに？ これ

安田 戦いは一時休止や

岩切、勢い良く入って来て、

岩切 現場でまた失くしたって思っちゃったビス！ なんてか知らんけんダッシュボードの

中に入っちゃいました！

安田 お、そうか……

岩切、ビスを甲斐に渡す。

甲斐 (受け取り) え、ああ……

安田 なんかお前、ダッシュボードにビスって

岩切 絶対なくしたらいかんて朝現場行く時入れちよったんです！ でもそのことをすっかり忘れちゃって！

安田 絶対なくしたらいかんて分かっちゃっなら工具箱の中に入れるよ

戸高、来る。

岩切 ありがとうございます！

甲斐 (戸高に) 悪りかったな現場任せて。問題ねかったか？

戸高 あいつと二人で問題ないわけないじゃないですか

甲斐 岩切

岩切 はい

甲斐 戸高迷惑かけたとか？

岩切 それは大輔ちゃんを感じることもなんで僕からはなんとも言えません！

戸高 ……

甲斐 すまん

戸高 いいですよもう

岩切 みなさん聞いてください！

安田 なんか

岩切 聞いてください！

安田 聞いちよつが

岩切 ちよつとの時間やったけど、大輔ちゃんと同じ現場やれて僕は楽しかったです！

安田 おう、そうか

岩切 いっぱい怒られたけど、楽しかったです！楽しかったです！

安田 わかったが

岩切 お前は元気が取り柄やかいそれだけ無くさんけりやいいって社長にずっと言われてました！でん今日大輔ちゃんの背中見てそれじゃダメやと思いました！

安田 ちよポリューム落とせ

岩切 第一種工事士の資格目指します！

安田 おお！

戸高 遅せつつよ……

岩切 僕はいつだって遅かった！言葉も覚えるのも数字を覚えるのも女を覚えるのも！

安田 女はお前まだ覚えてねえやろうが嘘つくな

岩切 ……

安田 ウソウソ、ごめんごめんごめん

岩切 でもここで社長に雇ってもらえました！奇跡的に第二種が取れたっちゃかい第一種も奇跡的に取れる！

関 俺も取りますよ岩切さん

岩切 え、何を？

関 第二種ですけどまだ

岩切 分かった！奇跡を信じよう！

関 いや俺は実力で

戸高 お前絶対取れよ！

岩切 うるせえ！

小春、出て行くこうとする。

安田 どうした？

小春 いや、二人して事務所空けてるかい、戻っちよく

安田 いいがもうちよつと居って。おんないここん。(阿部に) いいでしょ？ もうちよい

阿部 え、ああ……

安田 話そうみんなで。みんなで話そう。なあさっちゃん

幸恵 えっ

安田 それで大丈夫やが。大丈夫。戸高、面白い話しろ

戸高 俺？

安田 お前よ

戸高 いや、いいですよ

安田 よくねえが。しろ戸高

戸高 ……

甲斐 しろ、戸高

全員、戸高に注目。

戸高 ……今日、甲斐さんかい現場引き継いで、アイツとやっちゃったんですけど、CD管引かんといかんかったかい、おい岩切CD管引くぞって言って、俺がこう穴を覗きながらCD管くられて手伸ばしたら、アイツ握手してきて、握手じゃねえがCD管！ つって俺、したらアイツ、ごめんつって、CD管俺に渡して来て、でも俺、渡された瞬間に、あれなんか、CD管にしては随分、手触り柔らかいなど思って、パッて見たら、PF管やったんですよ

一同、無反応。岩切、マンガをめくる。

戸高 それで、俺、おいおいおいつって……

田原 戸高君がまだお話してるでしょうが

岩切 はい

田原 どうぞ

戸高 ……だから、俺、おいおいおい、って……

少しの間。

安田 ……おう、それは、うん、面白いなあ！

戸高 ……

安田 最高やねえか。傑作やなあ。笑っとけみんなもとりあえず。なあ、笑おう！

戸高 ……ありがとうございます

安田 阿部さん、どんげですか

阿部 ……えっ

安田 どんげですか

阿部 ……

甲斐 社長は絶対戻ってくつぞ。それまでん辛抱じや

安田 なん言っちゃつとですか、当たり前やないですか

緞川が詰所を覗く。手にはケンタッキー。

甲斐 (緞川に) おう、持って来たかP F管

緞川 はい。たった今ビッシと倉庫に納品させて頂きました

甲斐 よし

緞川 ……お取込み中でした?

甲斐 いいがお前も中ん入れ

緞川、中へ。

阿部 ……あの

安田 なんすか?

阿部 ……いや、あの、ここでみなさんの話を聞いてよかったです。事務所とか、それこそ、歓迎会とかじゃなく、詰所で。なんと言うか、上手くは言えんですけど、ここには、こん詰所には、僕が地元に戻りたいと思った、大切な

甲斐、詰所から出ていく。

沈黙。

田原 阿部さん

阿部 ……はい

田原 宮崎電業をよろしくお願いしますよ、俺からも

阿部 ……

田原 電業さんには、親父ん代からホントお世話になっちゃつとです

阿部 ……

田原 誇りに思っちゃります。ここかい現場に出させてもらえること

阿部 ……

田原 だかい、よろしくお願いします

沈黙。

安田 関！

関 はい

安田 空手ん型、見せてん

関 は？

安田 タツさん見たことあつたつけ？ こいつん空手

田原 いや、ないな……

安田 見せちゃれ、タツさんに

関 なんすか急に？

安田 いいかいやらんか！ 関がこれから空手を披露しますよ！

関 ……え

安田 ほら！

関 ……まあじゃあ……

関、かまえ、一同注目。

関 いや、なんか緊張しますわ

安田 やらんかさっさ

関、声を出しながら空手の型を披露。
途中で、鈴木が来る。

鈴木 (関を見て) ……

関 お疲れ様です

関、型を続ける。

鈴木 ……社長が死んだげな……

関 ハッ！

沈黙。

……溶暗。

○三幕

夕方前。誰もいない詰所。

やがて、安田が来る。作業着に革靴、黒ネクタイ姿。
ややあつて、田原、関も来る。

その後、長友、戸高、岩切が重い足取りで続く。

誰も口を開かず、無言……。

緞川が来る。

緞川 僕もご一緒させて下さい

安田 ……あら、ケンタッキーは？

緞川 別日にまた必ず

……無言。

喪服姿の阿部が来る。

……無言。

甲斐、来る。

……無言。

喪服姿の鈴木が来る。

電気さん達と緞川は、皆、作業着に革靴、黒ネクタイ姿。

……やがて、

鈴木 誰や？ 言い出しっぺは

誰も答えない。

鈴木 甲斐さんやろ？ どうせ

甲斐 ……

鈴木 葬式ぞ、作業着で出る人間がどこにおっとか。みっともねえ……

甲斐 あ？

鈴木 頼むはマジで

安田 鈴木さん、これが俺たち電工の正装です

鈴木 ……じゃあなんか、柔道選手は道着で葬式に出っとね？

安田 恩師が亡くなったら、そうするっちゃないんですか？

鈴木 そんな訳ねえやろうが。黒と白の比率が逆じゃ。(関に近づき)ポカンとすんな

関 いや、俺空手やっちゃったかい、はい

鈴木 なんか

関 いや、意味は

鈴木 ……

関 大丈夫っす

鈴木 大丈夫ってやめる！

関 ……

鈴木 何が大丈夫やとか？ なあ何が？

関 ……

鈴木 緜川君までなんや？ なんてん言うこと聞かんでいつちやが

緜川 いえ、自分の意志でこの格好を選びました

鈴木 …… ホントは喪服で参列したかった人

無言。

鈴木 ホントは喪服で参列したかった人！（岩切に近づき）ホントは喪服で参列したかつ

た人！

岩切 ……

鈴木 （岩切に）ホントは喪服で参列したかった人！

甲斐 そんげなこと聞いてどんげすつとか！

鈴木 ……

甲斐 なんやとかオメエ

安田 甲斐さん（と、なだめる）

阿部 みなさんの気持ちは分かります。社長さんは、現場の人を特に大事されていた方だったようですから、作業着で、

安田 （遮り）方だったようですから？

阿部 すみません。方でしたから

安田 よう知らんのにいいですが無理せんで

阿部 ただ今回は社葬でもあったので、我々にも事前に相談して欲しかったです

甲斐 あんたらは俺らに何の相談もなしで色々決めるくせん、俺たちがなんかする時はいちいち相談せんといかんとか？

阿部 ……

鈴木 当たり前やねえか

甲斐 （苛立つ）

鈴木 なんか？

少しの間。

甲斐 お前、何をそんなずっと怒つちよつとか？

鈴木 ……

甲斐 鈴木て

鈴木 それはあんたもやる

甲斐 ……

鈴木 今日来ちよつたな？

甲斐 なんか

鈴木 嫁さんと娘さんよ

甲斐 ……今関係ねやろう
鈴木 中学生かもう
甲斐 だかいなんか
鈴木 いや、わざわざ来るなんて、なかなかのもんやなと思ってよ
甲斐 ……世話になったからな
鈴木 大丈夫やとけ？ 体
甲斐 ……
鈴木 娘さん
甲斐 ここで話すことじゃねえやろう
鈴木 ……想い通りにいかんもんやなあ何でも…
甲斐 ……
鈴木 ま、だかい怒るっちゃわな、みんな
安田 阿部さん
阿部 はい
安田 作業着で参列したことについて、俺たちは今集められちよつとですか？
阿部 どういう経緯でそうなったのか、お聞きしたくて
安田 それはもう言ったやないですか。経緯もなんもないですが。そうするぞ、はい、それ
だけす
阿部 ……
安田 別ん甲斐さんが言い出さんでん、俺が言い出してましたが
阿部 ……わかりました
安田 バカらしい……そんげなことだけの為ん、俺たちは今ここにおつとですか？
阿部 ……
安田 火葬場にも着いて行かせてもらんで
鈴木 阿部さんの気持ちも理解してやれよ
安田 俺たちをどんだけ蔑むとですか
阿部 そういつつもりはありません
安田 そういつつもりがあつちやろうが！ だかい集めて文句言うっちゃねえか
阿部 文句じゃありません
安田 じゃあなんか？ 忠告か？ 上の言うこと聞けつて
鈴木 阿部さんに当たつてん何にもならんが
安田 じゃあどこに当たればいいとですか俺たちは
鈴木 ……
安田 森か。じゃあ森を連れて来いよ。森を連れて来い！ なんでアイツ顔出さんとか
鈴木 ……
安田 俺たちを追い出したかっただけやろうが。あそこかい、作業着の俺たちを！
阿部 ……
田原 仕方ねえよ、仕方ない

安田 ……タツさん、俺は受け入れられん

田原 ……

安田 俺はなんも受け入れられん

田原 ……うん、それでんいいが

鈴木 ダメやがそれじゃ、受け入れる

安田 ……

田原 鈴木さん、そんな簡単なことじゃないですが

鈴木 なんでね？

田原 思い入れが強いからですよ、電業と社長さんに

鈴木 ……

田原 それは、俺もみんなと同じです

鈴木 でん、田原さんにも受け入れてもらわんといかんことがあるわ

甲斐 いいがそんな話は

田原 鈴木さんにも絶対あるでしょう、電業への想い。もしかしたら、みんなより強いかもしれない

鈴木 残念ながらありません

安田 なんでそんなことが言えつとですか

鈴木 ……

田原 社長さんが、鈴木さんを現場で育てて、営業にひっぱり上げたんやないですか

鈴木 ……

田原 期待かけられちよったんやないですか。いずれはトップに立って

鈴木 俺だつてそう思つちよったわ……

阿部 現場をよく知る鈴木さんには、これからも宮崎電業を引っ張って行ってほしいと思つています

鈴木 ……あんたん下でね？

阿部 下とか上とかそういうことではなく

鈴木 今はね。でんすぐにそうなるでしょう

甲斐 なんかお前、いじけちよつとか？

鈴木 ……

甲斐 なあ

鈴木 だったらアンタもやろう。俺が営業に上がつてかい、ずっといじけちよつやねえか

甲斐 俺は営業向きの人間じゃねえ

鈴木 それがいじけちよつて言うだよ。家族にまで迷惑かけて、なあ

甲斐 ……

鈴木 言つとくけん、俺はそうじゃねえ。受け入れたっちゃが

安田 受け入れた結果が、辞めるつてことですか？

鈴木 ……

阿部 まだ僕は認めていませんから

鈴木 阿部さんが認めんでん辞めますが
戸高 鈴木さん、どういうことですか？ 辞めるんですか？ 電業
甲斐 いいが今は
戸高 なんですすか？ 辞めてどうするんですか？
鈴木 分かん
戸高 分かんのに辞めるんですか？
甲斐 戸高で
鈴木 とりあえずな
長友 いや分かつちよつよ、鈴木さんは
戸高 え？
長友 分かんのに辞めるわけねえわ
甲斐 いいがてもう
長友 だつてこん前そんなこと言つてましたもんね
鈴木 ……
長友 養つて行く方法考えちよつて
戸高 どういうことですか？
長友 決まつてるんでしょ？ 辞めてからのこと
鈴木 ……
戸高 どうするんですか？
鈴木 ……
戸高 鈴木さん
鈴木 桜電工かい誘われちよつとよ
阿部 え、いつからですか？
鈴木 結構前からですが。それこそ、社長が入院する前かい
安田 前から決めちよつたことなんですか？
鈴木 ……ずつと断つちよつたが。でん、気が変つた
戸高 なんで？
安田 桜電工で営業やるとですか？
鈴木 (緋川に) あそこ今一番現場が多いやろ？
緋川 ……どうなんでしよう……
鈴木 いやそうよ。会社自体もこれかいどんどん大きくなって行くつちやね？ 真つ先ん挨拶いかされたでしよ？ 阿部さんも
阿部 ……
鈴木 何人か電工さん連れて来ても良いつて言われちよつけど、行きたい奴おるか？
阿部 待つてくさい鈴木さん
鈴木 戸高、お前一緒に行くか？
戸高 えっ
鈴木 色々大変やつちやろうが、家建てたりして

戸高 ……

鈴木 関、お前も行くか？

阿部 鈴木さん

鈴木 若い奴じゃねえとダメやろう

甲斐 こんな日に話す事かそれ

鈴木 いずれは出てくる話やが

甲斐 だかいって、

鈴木 じゃあなんの話するや？ これから電業の話はせんといかんやろ。それとも解散する

か？ ん？ 別にいいど、もう帰ってん。理由も聞いたしな。森さんの手前、集めた
だけや

誰も動かない。

……やがて、

関

すみません、俺、社長の話が聞きたいです……。ダメっすか？ 俺、会ったことなく
て。入るのと入れ違いで入院したかい、甲斐さんとか、電工のみんなが慕ってた社長
を知らんとです。亡くなってかい、初めて顔見ました。なんか、スゲーがたいが良
くて、なんつうか、怖そうな人想像しちよったんですけど、全然違くて……

安田 病気んせいやがそれは。あんな痩せこけちよつとは俺も思わんかった……。もとも
と、がたいがいいって程ではなかったけどな

長友 猫背で、いつもポッケに手突っ込んで歩いちよつた

安田 じゃあね……。でん、詰所に来たら肩組んできて、くだらん話ばかりしてな

長友 ……

安田 それで最後は必ず、ありがとうなあつって、出て行く

沈黙。

戸高 俺やつぱり、見舞いに行きたかったです

安田 ……弱っちよる姿を、俺たちに見せたくなかつたつちやろう

戸高 それでん、行くべきやつたんじゃないんですか？

安田 ……阿部さんは、結局社長には会ったんですか？

阿部 一度、病院にご挨拶に行きました

安田 ……

戸高 (鈴木に) なんで、見舞いに行かせてくれんかったんですか？ 俺らが行ったら、元
気になつちよつたかもしれんじゃないですか

鈴木 ……変らんが

戸高 なんでっすか、分からんじゃないですかそんなこと

鈴木 ……

戸高 ねえ鈴木さん

鈴木 元々、三ヶ月って言われちよったっちゃが

戸高 ……え

鈴木 余命

戸高 ……

安田 なんでそれ、言ってくれんかったんですか？

鈴木 ……

安田 阿部さんは知っちよったんですか？ そんなこと

阿部 ……

安田 俺たちだけですか？ 知らんかったの

鈴木 一部の人間にしか伝えちよらん

安田 上の人間ですか？

鈴木 ……

安田 俺たちも電業の一員やないですか…

鈴木 ……

安田 何でなんすか、なんでそんな大事なこと、俺たちは教えてもらえんとですか

鈴木 ……

安田 社長が元気になって戻ってくって、みんな信じちよったんですよ

鈴木 ……

安田 なんの思い出も、最後、なんの思い出も作れんかったやないですか…

沈黙。

甲斐 おかしな話と思わんか

鈴木 ……

甲斐 鈴木、なんやとか？ 現場の人間って

鈴木 ……

阿部 鈴木さんも苦しんでました。みなさんに伝えるべきか

甲斐 鈴木の苦しみなんて知らんが！

鈴木 ……

甲斐 お前がそうなってどうすつとか。何の為に、現場踏んじよったつか

鈴木 社長が病気になったことが全ての原因や

甲斐 病人のせいにすんな！

戸高 俺らに伝えられん理由はなんですか？ なんで伝えられんとですか？

鈴木 ……

戸高 ねえ、なんでなんすか！

阿部 ……

甲斐 別ん、理由なんてないはずやが

鈴木 ……
長友 うちみたいな小さな会社でん、そういうことがあつとですね
鈴木 ……いちいち反発すんな、お前らが

沈黙。

鈴木 行こうと思えば行けたやろ、見舞い、お前らも
戸高 でん、行かんでいいって言ったやないですか
鈴木 言ったな、だかい行かんかったとか？ なあ？
戸高 ……
鈴木 お前だけに言つちよつことじゃねえが
戸高 ……
鈴木 病気んことも、強引にでん聞こうと思えば聞けたやろ。お前ら、ただ待つちよつただけやねえか。こうなつてからワーワー言うぐらいなら、最初かいワーワー言つて来いよ。簡単なことやねえか、どつかかい病院聞きだして会いに行くなんて。でん、誰もそれせんかったやろうが

戸高 ……
鈴木 なあ、なんでせんかったとか！ なんでか！

沈黙。

鈴木 それぐらいのもんやつたつちやねえとか

岩切、鈴木の前に立つ。

鈴木 なんか？
岩切 違います
鈴木 は？
岩切 違います！
鈴木 何が？
岩切 それぐらいのもんじゃないです！
鈴木 じゃあなんで行かんかったか？ 答えられるか？ お前の頭で
岩切 鈴木さんの言葉を疑つてなかつたからです！
鈴木 ……
岩切 行かんでいいって言われたかい、行かんで待つてました！
鈴木 ……お前ホントにバカやな
岩切 ありがとうございます！
鈴木 仕事ん前に、人を疑うことを覚えろよ

岩切 人を疑ったらいかんて、小さい頃かい教えられてました
鈴木 どこで？

岩切 ……

鈴木 なあどこでか？

少しの間。

岩切 僕は桜電工には行きません！

鈴木 誘ってねえがお前は

岩切 関くんも大輔ちゃんも行きません！

鈴木 お前が決めるな

岩切 関くんも大輔ちゃんも行きません！

鈴木 ……

岩切 関くんも大輔ちゃんも行きません！

鈴木 分かったが

岩切 鈴木さんも行きません！

鈴木 俺は行くが

岩切 鈴木さんも行きません！

鈴木 ……

岩切 鈴木さんも行きません！ 鈴木さんも行きません！

戸高 いいが(と、止める)

岩切 (戸高に) 大輔ちゃんは行きません！

戸高 わかったが

岩切 関くん！

関 俺も行きませんよ

岩切 おめでとう！

戸高 (岩切に) 座っちよけ

関 田原さん、これかいも色々教えて下さい

田原 もちろん

戸高 鈴木さん、俺は出来ればずっと、電業で頑張りたいと思っています

鈴木 ……そうや

戸高 考え直してもらえませんか

鈴木 何を

戸高 現場を知る鈴木さんにいてもらわんと困ります

鈴木 自分のことは自分で決めさせてくれよ

戸高 いや、

鈴木 お前、いずれは現場を卒業してつちやろ？

戸高 ……

鈴木 そんな考えはいいと思うぞ。こん中から次誰が営業に行くかつつたら、お前しかおらんもんな

戸高 ……

鈴木 でんな、ま、お前がどんな気持ちでそう思っちゃかは知らんけん、胃に穴が空くぞ

戸高 ……

鈴木 嫁さんもお前が現場んままの方が幸せかんしれん

戸高 ……

鈴木 孤独…建設業の営業ついたら、そういうもんや

戸高 ……

阿部 これからの戸高くんを育ててるのは鈴木さんの役目です

鈴木 そう思っていましたけどね…

阿部 現場では、甲斐さんや安田さんが育ててくれました。それを今度は、鈴木さんが引き

継いでください

鈴木 ……

阿部 社長が鈴木さんを育てたんですよ？

鈴木 ……

阿部 そうやって受け継がれて行くものだと思います

鈴木 今までんやり方じゃダメやかい、あんたが来たわけでしょ？

阿部 ダメとかではなく

鈴木 だかい出て行くんじゃないですか、俺のやり方でいいってとこに

阿部 もちろん、今までんやり方ではダメな部分も多くあります。でん、これまで社長や鈴木さんが築いて来た、業界での繋がりや経験はこれからも大切ですよ

鈴木 ……

阿部 まだ始まったばかりなんですから、話合いを重ねれば必ずいい方向に

鈴木 (遮るように) 戸高が可哀想ですが。俺ら人間に挟まれて

戸高 ……

阿部 そうやって、戸高君は自分のやり方を見つけていくんじゃないんですか

鈴木 ……

戸高 俺は二人に挟まれてん問題ないです。むしろ有難いです

鈴木 キレイごつ言うな

戸高 ……鈴木さん

鈴木 ……

戸高 俺、昔、社長に言われたことがあるんです。それこそ肩組まれて。一に現場、二に現場、三四も現場で五も現場、もうとにかく現場やて。だかい俺、とにかく現場を知

ろうってやってきました。もちろん、先輩達ん比べたらまだまだですけど、でん、知ろうとすればするほど、なんつうか、悔しいことばかりで…鈴木さん達にもそういう事はあっちゃろうけど…

岩切 大輔ちゃん頑張れ！

戸高 分かつちよつが！ 社長、酔っ払ったらいつつも山谷ブルース唄ってたじゃないですか
か
鈴木 ……
戸高 鈴木さんも、何回も聴きましたよね？
鈴木 ……
戸高 だけど俺たち居なくなりや、ビルも道路もできやしねえ。誰も分かつちやくれねえか
鈴木 何が言いてえとか
戸高 ……俺だかい、上に行つて、なんとか、なんとか…。それでつい、安田さんにあんなこと
安田 ん？
戸高 ……すみません
安田 ……
鈴木 若けえなお前
戸高 だって、若いっすもん
鈴木 ……俺は社長の様にはなれん
戸高 ……
鈴木 すまん
戸高 俺はまだまだ現場を知つてからじゃないとダメやと思つてます。だかい、
鈴木 残りませんよ
甲斐 戸高がここまで言つちよつちやが、もう一回考え直せよ
鈴木 ……
甲斐 俺かいても、頼むわ
鈴木 ……（緞川を見る）
緞川 ……はい？
鈴木 全然喋らんね
緞川 ……僕が喋る場面じゃありません
甲斐 鈴木
鈴木 なんておつと？
緞川 宮崎電業の一員なので
鈴木 いや違うやろ
緞川 気持ちの問題です
甲斐 鈴木て
鈴木 緞川君おんのに、みんな内部事情を堂々と…
甲斐 大丈夫やが、お前やったら
鈴木 ……だから、そんなものは、もうどこにもねつちやが

小春、スーパーの袋を持って来る。
その後に幸恵。

小春 お酒買ってきました。社長が好きやったやつ。みんなで呑みませんか？

鈴木 ……

関 いいっすね、呑みましょう

緞川 僕が準備します

小春 (鈴木に) いいですよ？

関 社長の話もつと聞かせてくださいよ

関、焼酎の瓶を取り出す。

小春 献杯せんとね

鈴木 ……

と、出て行くこうとする。

阿部 鈴木さんも一緒にいてください

関 ロックの人？

電工さん全員手を上げる。

緞川 鈴木さんは？

甲斐 ロックやがソイツも

鈴木 ……

関と緞川、手分けして酒を注ぐ。小春はお菓子を準備する。

岩切、鈴木を座らせる。

関 幸恵さんもロックですか？

小春 (幸恵に) なんボツーとしちよつとね、呑むよほら

幸恵 ……

小春 さっちゃん

幸恵 ……

安田 座らないここ(と、座らせ)ロックでいいとけ？

幸恵 やっぱ呑む気になんてなれん

安田 ……

小春 まだそんなこと言っちよつとね

幸恵 葬式にもホントは出たくなかったし

安田 ……なんでね？

幸恵 好きな人の死んでる顔なんて見たくない

安田 でん、最後の別れはせんといかんが

幸恵 ……次は誰が死ぬっちゃうろう……

安田 ……

幸恵 ……もういやて……

長友 誰も死なんよ、しばらくは

幸恵 ……

長友 少なくとも、今ここんおる人達は

幸恵 ……なんで社長やっちゃろう……他にもっとおるのん

甲斐 そんなこと考えんていいが

幸恵 ……考えたくなくてん、出てくっちゃうもん

甲斐 ……

幸恵 出てくつと

甲斐 いくらお前が憎んでん、親と子の関係は変わらん

幸恵 ……

甲斐 反省しちよるはずやが、昔の事は

幸恵 ……

甲斐 だかい会いに来たっちゃねえか

幸恵 反省ぐらい誰でん出来ますよ

甲斐 ……そうやな……だったら、やり直すことも誰でん出来るっちゃうねえか

幸恵 ……

甲斐 そうやが絶対……

小春 さっちゃうん、とりあえず誰かを強引に好きになんない

幸恵 ……？

小春、お菓子を出す等宴会の準備をする。

小春 アタシはそうやって結婚したっちゃかい

安田 え？

小春 思い込めば意外と好きになれるもんよ

安田 は？

小春 頼れる人がおらんと無理やもんだつて

安田 ん？

小春 アタシの昔の写真見たことあるやろ？

幸恵 ……うん

小春 誰にでん、何かしらあっちゃうが。あつとよ絶対。それは仕方ない

幸恵 ……

小春 別に結婚しろとは言わん。でんね、頼れる人が出来ると変わるよ、中身も外見も

安田 頼れる人って言うのは俺んこつです

小春 なんかの飾りなんて必要ない。いらんとよ飾りなんて

幸恵 ……

小春 とにかくさっちゃんが一人で気張っとく必要なんてない

幸恵 ……

小春 誰か焼酎作ってあげて

田原、長友に譲る。

長友 ……すみません

長友、幸恵の焼酎を作る。

関と緞川、みんなに酒を配る

安田 献杯の挨拶は誰がしますか？ 阿部さん、行つときますか？

阿部 いやいや、ここは、甲斐さん、お願いします

甲斐 ……俺？

阿部 電業を代表して

甲斐 ……

安田 じゃあ甲斐さん、面白い話してくださいよ

甲斐 ……出来んが面白い話なんて

安田 して下さいよ

甲斐 いいが……

安田 しろよ！ 甲斐！

甲斐 は？

安田 しろ！

甲斐 ……

戸高 しろよ！ 甲斐！

甲斐 なんからお前まで

戸高 しろ！

安田 いいぞ！ 戸高

岩切 しろよ！ 甲斐！

関 しろよ！ 甲斐！

電工さん全員「しろよ！ 甲斐！」。

甲斐 わかったが！ わかった……

安田 甲斐、後ろ！

甲斐 は？

安田 甲斐、後ろ！

甲斐 (後ろを見て) なんか？

安田 いや、ギャグですが、俺の、ギャグ

甲斐 すまん

安田 いやもういいっす……

甲斐 面白い話は、俺は出来ん。だかい、

安田 一発芸ですか？

甲斐 なんですか

安田 じゃあなんすか？

甲斐 真面目な話でもいいか？

安田 真面目な話か……まあ、いいですけど、最後は一発芸でしめて下さいよ

甲斐 出来たらな

安田 じゃあどうぞ

甲斐 ……まあ、まずは、社長に、今までありがとうございました……。明日かいても現場は続くっちゃかい、みんな、完璧な仕事目指して、まあとにかく頑張ろうや。とにかく、いいもの創ろう。なっ、よろしく頼むわ……

少しの間。

甲斐 阿部さん、アンタらがおらんと、俺たちは現場に出ることも出来ません。よろしくお願ひします

甲斐、頭を下げる。

阿部 こちらこそ、よろしくお願ひします

阿部、頭を下げる。

甲斐 ……情けないですわ、こんなことがきつかけんなって……

阿部 ……

甲斐 すんません……

阿部 ……いえ

甲斐 電業を守りましょう

阿部 ……

甲斐、自分の席に戻ろうとするが、

安田 甲斐さん

甲斐 ん？

安田 一発芸は？

甲斐 ……（コップを掲げ）献杯

安田 いやいやいや、一発芸

甲斐 ……

安田 電業もそうやけど、約束も守らんと

甲斐 ……

安田 ほら一発芸

鈴木 いいがもう。そんなん見せられてん、こつちが恥ずかしいだけや

甲斐 ……

鈴木 いつもいつも……

安田 相変わらずでしょう

鈴木 ……

安田 それじゃダメですか

鈴木 ……知らん

安田 ……（甲斐に）助けられましたね

長友 献杯

それぞれ献杯。

……やがて、

阿部 電業を守りましょう。守るために出来ることは全部やります。文句はどんどん言ってください、受けて立ちます。大切なものをみんなですりましょう、全力で

長友、幸恵に近づき、ゆっくりと抱きしめる。

幸恵 ……えっ

長友 なんとなく

幸恵 ……

長友 思い切って

岩切、戸高を抱きしめる。

戸高 なんか

岩切 なんとなく、思い切って

岩切、絶対離さない。

安田 おお、いいぞ

関、田原を抱きしめる。

安田 まあまあ、関はそこ行くわな

関 確信的に、思い切って！

田原 ありがとう……

安田 じゃあ甲斐さん、どこ行きます？

少しの間。

甲斐 来いよ、鈴木

鈴木 なんてか

甲斐 来いって

鈴木 だかいなんてか

甲斐 いいかい

鈴木 だったらお前が来い

甲斐 ……

甲斐、鈴木に近づくが、

鈴木 冗談に決まっちょやろうが

甲斐、立ち止まる。

緞川 じゃあ、いただきます！

緞川、甲斐を抱きしめる。

安田 明日ん朝は、久しぶりにみんなで早く集まるか

鈴木、詰所から出て行く。

一同 ……

やがて……溶暗。

○終幕

早朝。

田原、朝刊を読んでいる。

関、ラジカセの電池を代えている。

長友、漫画を読んでいる。

岩切、電工さん達が来るのを待っている。

戸高、来る。

岩切 おはようございます！

戸高 お、おはよう

安田と小春、来る

岩切 おはようございます！

安田 おはよう

小春 おはよう

長友 小春さんも？

小春 せっかくやかい

阿部、来る。

長友、漫画を隠す。

岩切 おはようございます！

阿部 おはようございます。みんな早いですね、すごい

関 現場の朝は早いですよ

安田 阿部さん、それ

ワイシャツの上に作業を来ている阿部。

阿部 時間作って、みなさんの現場に顔出します

安田 全然似合っちょらんですが

阿部 え、そうですか？

甲斐と緋川、来る。

岩切 おはようございます！

甲斐 おう

阿部 おはようございます

甲斐、軽く頭を下げる。

安田 どうした緞川君まで

緞川 昨日、結局あの後、甲斐さんと朝まで飲んでました。ケンタッキー買ってきました！

安田 あらま、甲斐さん、新しい相手見つかったやないですか

甲斐 なんか。もうさっさ始めようや、時間をもったいねえ。 関

了解っす

ゆっくりとみんなで円になる。

阿部、鈴木にも来て欲しいと外を気にする。

幸恵、来る。

安田 おはよう

幸恵 間に合った

関 じゃあ、流します

ラジカセからラジオ体操第一が流れる。

皆で体操。

岩切、いつもの様にブツブツ言いながらウロウロしている。

ラジオ体操が続く。

安田 岩切、今日の天気

岩切、今日の天気予報を細かく伝える。

やがて、ラジオ体操が終わる。

安田 はい、お疲れ様でした

……皆、無言でしばらく立ったまま。

【了】

小松台東「デンギョー！（再々演）」

二〇二四年五月三十一日～六月九日

三鷹市芸術文化センター 星のホール

〈作・演出〉松本哲也

〈出演〉瓜生和成、今村裕次郎、松本哲也、五十嵐明（青年座）、尾方宣久（MONO）、

佐藤達（劇団桃唄309）、吉田電話、関口アナン、依田啓嗣、

土屋翔（劇団かもめんたる）、竹原千恵、平田舞（演劇集団 円）

〈CP・音楽〉佐藤こうじ

〈美術〉泉真

〈舞台監督〉澤根菜摘実（obligato）

〈音響〉Sugar Sound

〈音響操作〉今里愛（Sugar Sound）

〈照明〉鷺崎淳一郎（ライティングユニオン）

〈照明操作〉森川愉加（ライティングユニオン）

〈演出助手〉梅田雪那（演劇集団 円）

〈スタンドイン〉佐藤銀平

〈方言指導〉梢栄（劇 26. 25 団）

〈宣伝美術〉吉田電話

〈宣伝写真・舞台収録〉向殿政高（株式会社 optigraphic）

〈制作〉三國谷花

〈企画・製作〉小松台東

〈主催〉（公財）三鷹市スポーツと文化財団

上演をする際は有料無料関わらず、必ずご連絡ください

小松台東ホームページ komatsudai.com

メール info@komatsudai.com

二〇二四年五月二十六日 第一刷